令和8年
11月
サンショク かわら版
第863号
2026年11月16日発行
三多摩食糧卸協同組合

令和8年産米情報

相場

(株)クリスタルライス、8年度第7回取引会(10/29)を実施。
8年産米を中心に約12万5千俵上場。(76銘柄)。数量は前回(8年10月1日開催)比165%、前年(7年10月30日開催)比35%。古米も含めた上場価格(加重平均)は1万8607円で、前回比120%(3162円高)、前年比56%(14727円安)となった。
主な銘柄では、前回(10/1)に比べ東北あきたこまちは3,000円高、東北ひとめぼれは3,300円高、関東コシヒカリは2,800円高、新潟一般コシヒカリは4.000円高となっている。

検査

農水省(9/30公表)、26年産米の検査結果を公表した。8月31日現在で1等比率は65.9%と前年同期比で▲0. 6ポイントとなった。
検査数量(水稲うるち玄米)は28万1000tで前年同期に比べると9600t少ないが、年間検査数量(20年産から24年産の平均:459.1万t)と比較すると6.1%に過ぎない。
1等比率は65.9%で17年産以降の10年間では過去2番目に低いが、農水省は「平年並み」としている。24年産の同時期は63.7%だったが、最終的には76.3%となったことから、今年産も今後、北海道、東北など主産地の検査数量が増えていけば1等比率は向上することを見込む。
まだ、検査数量は少ないものの、地域によって差が出ている。茨城県は82.2%と前年同期より10.6ポイント高く、千葉県は91.4%で同3.5ポイント高い。一方、三重県は16.3%で前年同期より11.4ポイント低い。徳島県も34.6%で同15ポイント低い。
いずれも高温障害による白未熟粒の発生が要因。今後、収穫が本格化し検査数量も増えていくが、台風や長雨の影響が懸念される。

今週の玄米入荷情報

8年産
長野飯山コシヒカリ
茨城コシヒカリ
福井コシヒカリ
福井いちほまれ特栽
山形つや姫特栽
佐賀夢しずく特栽
佐賀さがびより

食味

あきたこまち
1984年に県の奨励品種
42周年

※8年産秋田あきたこまち

米穀成分分析値

アミロース	蛋白	水分	評価値
20.0	6.8	14.6	70

感想
・しっかりした粒で、味は薄い感じ。
・少し硬く感じる。
・さっぱりした食味。
・粘りがあり、粒がしっかりしている。
・粒が大きい、艶がある。
・冷めてもおいしい。

にじのきらめき

品種詳細
高温耐性と収量性に優れた「コシヒカリ」熟期の中生品種。イネ縞葉枯病に対して抵抗性を持ち、短稈で耐倒伏性に優れ、栽培は容易です。「コシヒカリ」に比べて15%程度多収で、高温条件でも品質は良好で食味にも優れています。大粒で業務用としての利用に期待。
交配組み合わせ
西南136号(なつほのか)
×
北陸223号

品種の名前の由来
虹のように多彩な特性を持つこととご飯が艶やかであることから命名。

※8年産茨城にじのきらめき

米穀成分分析値

アミロース	蛋白	水分	評価値
19.9	6.2	14.6	73

感想
・淡白な食味、さっぱり感。
・粒がしっかりしている。外観が良い。
・粒ぞろい食感、食味が良い。
・粘りがあり、粒が大きい、艶もある。
・少し食感が硬い感じ。
・おにぎりに向いていそう。

小売部会推奨商品のご案内

○推奨商品
玄米　8年産岩手県ひとめぼれ特栽米、8年産岩手県ひとめぼれ前沢、8年産茨城県にじのきらめき
精米　8年産岩手県ひとめぼれ/純太5kg、8年産茨城県にじのきらめき5kg、たべざかり5kg、無洗米ブルー5kg
○奨励期間
2026年11月下旬～2027年1月29日(納品日により代わることがございます。)
※詳細は、担当セールスよりお知らせいたします。(価格・ロット等)